

# 平成31年度予算見積調書

課室名：消費生活支援センター

担当名：総務・企画調整担当

内線：2935

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B64	生活科学センター運営費		一般会計	総務費	県民費	消費者対策費	生活科学センター運営費	
事業期間	平成14年度～平成34年度	根拠法令	消費者基本法、消費者教育推進法、埼玉県民の消費生活の安定及び向上に関する条例、埼玉県生活科学センター条例		宣言項目分野施策	020412 消費者被害の防止		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>複雑多様化する消費者問題に対応できる「自立した消費者」の育成が急務となっている。このため、生活科学センターを効率的・効果的に運営し、消費生活に関する学習の支援、情報の提供等を行う。</p> <p>(1) 施設管理運営費 4,365千円                      (2) 市町村新任担当者研修会 35千円                      (3) 指定管理事業費 44,140千円                      (4) スキップシティA1街区施設維持管理費 52,475千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 施設管理運営費 4,365千円                      イ 市町村新任担当者研修会 35千円                      ウ 指定管理事業費 44,140千円                      エ スキップシティA1街区施設維持管理費 52,475千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 施設管理運営費                      消費生活支援センター及び生活科学センターを円滑に運営するための施設、設備等の維持管理を行う。                      イ 市町村新任担当者研修会                      市町村消費者行政の新任担当者を対象とした基礎的事項の研修会を実施する。                      ウ 指定管理事業費                      柔軟かつ積極的な展示等の運営を指定管理者の計画書に沿って着実にを行う。                      エ スキップシティA1街区施設維持管理費                      消費生活支援センター及び生活科学センターが入居するスキップシティA1街区の施設維持管理を委託する。</p> <p>(3) 事業効果                      年間12万人の県民に消費生活学習支援を実施し、「自立した消費者」の育成を図る。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                      指定管理者の持つノウハウを生かし、他の施設管理者等と連携して効果的に事業を実施している。</p> <p>(5) その他                      【施設概要】・名称：埼玉県生活科学センター（愛称：彩の国くらしプラザ）                      ・住所：川口市上青木3-12-18 SKIPシティA1街区2階</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	101,015	諸収入	347	県債	9,000		91,668	△4,615
前年額	105,630		348				105,282	